



向島百花園の梅の花（平成25年2月撮影）

## 向島と春を告げる梅

向島と言えば桜、桜と言えば墨堤というように、向島と桜とは切っても切れない深いゆかりがあり、桜は「区の木」になっています。墨堤の桜の植栽は四代將軍家綱に始まるともいわれますが、本格的には享保10年（1725）八代將軍吉宗の命によるもので、江戸第一の桜の名所となりました。

そこで、名称に桜が付くものを探してみると、墨田区と台東

区の姉妹区提携のシンボルとして、昭和60年（1985）3月に架けられた歩行者専用のX字型の桜橋があります。

最近では、平成25年4月に、向島中学校と鐘淵中学校の統合校として、桜堤中学校が誕生しています。

ところが、桜がつく町名は古地図から最新地図まで、いくらか探しても区内には見つかりません。他区市には桜新町（世田谷

区）や桜木町（横浜市）などいくつもあるのですが、向島に桜のつく町名が1つもありません。こうしたことを考えながら、明治時代中期の地図を見ていると、梅のつく町名が目にとまりました。

例えば、江戸時代に水戸徳川家の下屋敷のあった旧水戸邸跡のあたりは新小梅町（現 向島）

で、作家の谷崎潤一郎は新婚時代のひと時この地に住んでいました。この町の北側が向島小梅町（現 向島）で、このあたり（向島二丁目）には、現在小梅小学校があり、梅花を校章としています。

小梅小学校の北側には、三囲神社があります。「新撰東京名所図会」によれば、境内の池（今は埋め立てられている）を囲んで数十株の梅樹があったと記され、この神社の創建にゆかりの深い僧の源慶が次のような歌を遺しています。

春はなお 色まさりなん梅ヶ原  
宮戸にひらく 花の玉垣

ところで、小梅のあたりは、もと梅香原と称し、昔はこの辺に梅樹が多く、八反（約八千㎡）ほどの広さで、八反梅などともいわれたと古書にはあり、正岡

子規はこう詠っています。

葛飾の 小梅の里の小田ぞひに  
春雨小傘 ゆくは誰が妹

また、源森川の南側あたりに小梅業平町（現 吾妻橋）が、その他に小梅瓦町（現 向島、業平）といった町名もありました。少し離れますが、文花二丁目に鎮座する香取神社の隣地には、江戸時代に、名主小山孫左衛門持の「梅屋敷」という、三千坪を超える広大な梅園があったと、安政の地図に記されています。この梅園は明治43年（1910）

の洪水で流失し、廃園になりました。しかし、平成6年（1994）に、香取神社の境内に120本の梅樹が植えられた「香梅園」が開園し、多くの人が訪れています。

江戸の庶民文化が花開いた文化文政期（1804～1830）に佐原鞠場によって開園した向島百花園（東向島三丁目18-3）も、当初は梅樹が主体でした。360本を植えたことから、その別名として「新梅屋敷」と呼ばれたといわれています。まさに向島の春は、梅の開花が告げるといえます。

参考「社会教育だより」

墨田区教育委員会発行

# 身近なヒーロー「フウガすみだ」



主管：スポーツ振興課

## 「フウガすみだ」って？

「フウガすみだ」というチームを知っていますか？

実は、墨田区のホームタウン・スポーツチームとして墨田区を拠点に活動しているフットサルチームの名前なのです。

フットサルを知らない人も多いと思いますので、簡単に説明をすると、5人対5人で行うミニサッカーのイメージで、バスケットボールよりも一回り大きいコートで行う屋内競技です。二〇一二年十一月に開催されたフットサルワールドカップに、Jリーグの「三浦知良（通称：カズ）」選手が日本代表で出場して話題になりました。

また、最近では、少人数（5人）でチームができる・男女問わずプレーができることから、気軽にできるスポーツとしても人気があがっています。

このフットサルという競技で、「フウガすみだ」は二〇一三年全日本フットサル選手権において、準優勝を果たしました。

この大会は、サッカーでいえば天皇杯にあたる大会であり、日本フットサルリーグ（通称：Fリーグ）のトップチームや日本の各地域の代表チームが出場

する、日本一のチームを決める全国大会です。

「フウガすみだ」は、関東地域の代表として出場し、準優勝しました。要するに、日本で二番目に強いチームになったのです。

また、二〇〇九年の全日本フットサル選手権大会では、優勝を果たしており、実力はFリーグ加盟チームと同格かそれ以上のものを持っています。

その実力が認められ、ついに2014/2015シーズンからFリーグへの昇格が決定しました。

「すみだ」の名を背に全国で躍動する選手たちに注目です。



2013年全日本フットサル選手権で準優勝

## ホームタウン・

## スポーツとは

区では、ホームタウン・スポーツ事業を展開しています。その代表が「フウガすみだ」です。

区は「フウガすみだ」とホームタウン連携協定を結び、地域に根差したスポーツの普及や振興を進めています。また、墨田区をホームタウンとして活動するチームを応援することで、区民の皆さんの連帯感を醸成し、地域の活性化やトップアスリートとの交流による子どもの体力向上を目指しています。

主な例としては、小学校に選手を派遣し、フットサルの体験会を開催しています。また、区の事業や地域のイベントに参加し、区民の方達との交流を広げています。

その他にも「フウガすみだ」は地域の清掃活動にボランティア参加したり、東日本大震災の際は、駅前で募金活動も行いました。このように、スポーツを通して元気とエールを送り、子どもたちの目標・模範になっていきます。そして区民の皆さんに「すみだ」への愛着と誇りをもってもらえるよう事業を展開していきます。

## 2012/2013シーズン 「フウガすみだ」主な獲得タイトル

関東フットサルリーグ1部	優勝 (2年連続5回目)
地域チャンピオンズリーグ	優勝 (4年連続4回目)
全日本フットサル選手権	準優勝
Fリーグ準加盟リーグ	優勝



区内小学校訪問（選手の技披露）